

第104回東南アジア学会研究大会（東京外国語大学・対面を重視したハイブリッド）

2022/12/02更新

2022年12月10日(土)

本大会は、東京外国語大学国際関係研究所との共催で実施します。

2022年12月11日(日)

新しい通史と翻訳の問題をめぐって

	【A会場】アゴラ・グローバル1F プロメテウス・ホール (Zoom Room 5)
(8:45)	開場(一般公開)
9:00-12:00	第一部：書評フォーラム「アンソニー・リード著「世界史のなかの東南アジア」を読む」 司会：蓮田隆志 趣旨説明：長田紀之 書評：飯島明子、桃木至朗、岸本美緒、杉原薫 訳者からの応答：太田淳 総合討論
12:00-13:30	昼食休憩
13:30-16:00	第二部：ラウンドテーブル「東南アジア研究における翻訳の問題」 司会：趣旨説明：今村真央 討論者：清水展、菅原由美、Nathan Badenoch、福富渉、勝康裕
16:00-16:10	閉会の辞：岩井 美佐紀(東南アジア学会会長)